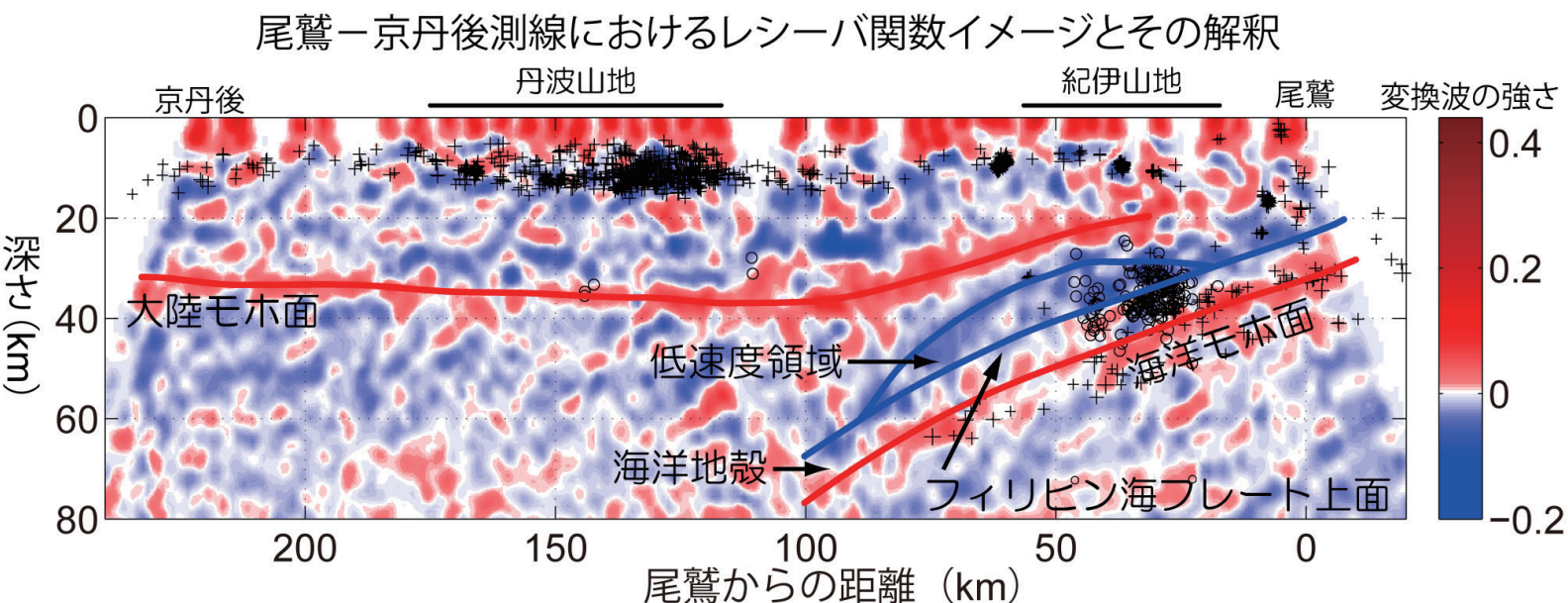


新まんてんてらこや (第8回)

地震波で地下を覗く



阿武山観測所前所長
講師: 澁谷拓郎 京都大学名誉教授

[日時] 2025年6月1日(日)13時30分～15時

[会場] 京都大学 阿武山観測所および オンライン (Zoomによる)

[申込] NPOのホームページから事前にお申込下さい

<https://www.npo-abuyama.org/>

[参加費] 一般500円 (当NPO法人会員は無料) 申込時にホームページ上でお支払い頂けます

[アフタータイム] 講演終了後約30分間、希望される方は講師や観測所メンバーと

講演内容やNPO活動についてお気軽にお話頂けます

[問合せ] contact@npo-abuyama.org

「新まんてんてらこや」は、地震学や防災学について、最新の研究成果や役立つ話題をわかりやすくお伝えする講演会シリーズです。阿武山観測所で以前開催していた公開講座を衣替えし、「NPO法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアム」の主催で3ヶ月に一度のペースで開催します。多くのみなさまにご参加頂ければ幸いです。

これまでの開催履歴:

第1回: 2022年3月15日 海の地震の測り方 京大防災研・片尾浩 第2回: 2022年8月10日 近畿の主要活断層と長期評価 京大名誉教授・岡田篤正

第3回: 2023年12月5日 地震学におけるAI技術の利用について 京大防災研・直井誠 第4回: 2024年6月2日 徹底解説スロー地震 京大防災研・西川友章

第5回: 2024年9月1日 宇宙からの地殻変動精密計測とプレート間巨大地震の発生サイクル 高知大学名誉教授・田部井隆雄

第6回: 2024年12月1日 有珠山火山マイスターと阿武山サポーターの交流シンポジウム「減災のための科学とコミュニケーション」

第7回: 2025年3月2日 地震だけじゃない! 地震計から探る未知の現象 京大防災研・山田真澄

主催: NPO法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアム

後援: 高槻市

新まんてんてらこや第8回

地震波で地下を覗く



講師紹介:

澁谷拓郎 (しぶたにたくお)

京都大学名誉教授

略歴:

- 1986年 京都大学大学院理学研究科地球物理学専攻修士課程修了
- 同年 京都大学防災研究所(鳥取微小地震観測所)に助手として着任。
- 1993年 京都大学博士(理学)の学位を取得。
京都大学防災研究所 助教授、教授、副所長、
地震災害研究センター長などを歴任
- 2025年 京都大学定年退職。

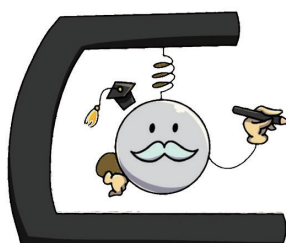
研究分野: 地震学

講演概要:

近い将来巨大地震を引き起こす紀伊半島下のプレート境界はどのような構造をしているのでしょうか。光を通さない地面の下をちょっと違う地震波という波を使って覗いてみました。その方法と見えてきた構造について紹介します。

NPO法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアムは、京都大学阿武山観測所がこれまで取り組んできた「地震サイエンスミュージアム」活動を、「オープンサイエンス」運動としてさらに発展させたいと考え、2021年4月に設立しました。

当法人は、正会員、準会員、賛助会員を募集しています。どなたでもご入会いただくことが可能です。会員には、講演会の参加費が無料になるなど、様々な特典があります。詳しくはホームページをご覧ください。



特定非営利活動法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアム

所在地: 〒569-1041 大阪府高槻市奈佐原 944

京都大学防災研究所阿武山観測所内



<https://npo-abuyama.org>